



**アクサ生命、(公財)ケア・インターナショナル ジャパンの
被災地における「地域の絆」の回復を目指した活動を支援
—「コミュニティサロン、カフェ」「ママカフェ」の設置、地域の伝統芸能・祭りの復興—**

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ジャン=ルイ・ローラン・ジョシ)は、公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパンが今秋より本格展開する被災地域の“絆”の回復を目指した活動を支援します。

ケア・インターナショナル ジャパンは、世界有数の国際協力 NGO である CARE International(国際ケア機構)の日本事務局で、発展途上国や紛争地域における人道支援を活動の中心としていますが、今回の東日本大震災による被害の甚大さを鑑み、日本においても現在岩手県沿岸地域を中心に支援活動を展開しています。今秋からは、“地域の絆や結びつき”を後押しすることを目指した活動を本格展開する予定で、地域の社会福祉協議会と協力して、被災者の方々を対象とした「コミュニティサロン^{*1}、カフェ」、そして「ママカフェ」^{*2}の支援を行います。また、地域の祭りの重要性にも着目し、津波で流された伝統芸能・祭りの衣装や楽器等の提供を行います。

アクサ生命は、人々が集い、語り合う場所を創出するという活動の趣旨に共感し、このたびケア・インターナショナル ジャパンに対して200万円を寄付することとしました。このような活動が人々の結びつきを強め、心にゆとりをもたらすことができるよう、祈念しています。

なお、AXA グループは、CR^{*3} 活動の一環として、2011年4月より CARE International とグローバルにパートナーシップを結び、インド、タイなど4カ国における降雨パターンの変動リスクに関するプロジェクトの支援等を行っています。



「コミュニティ・カフェ」活動のようす(山田町大沢地区)
ケア・インターナショナル ジャパン提供

*1 折り紙教室、絵画教室、手芸教室、温泉旅行などを実施するためのクラブ活動

*2 子育て中の母親が対象の、心のケアを目的としたカフェ

*3 コーポレートレスポンスビリティ(企業の社会的責任)

アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、多様なお客さまのニーズにお応えするため、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成など、幅広い商品を多様な販売チャネルを通じてお届けしています。

AXA について

AXA はフィナンシャル・プロテクション分野で世界をリードするグローバル企業です。ヨーロッパ、北米、アジア太平洋地域を中心に、世界各国で事業を展開し、パリ証券取引所に株式を上場しています。詳細は www.axa.com をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp/life>